

第2回柳川川柳学校報告

平成27年12月7日(月)18時より、「みもぎ」において、第2回目となる「柳川川柳学校」の授業が行われました。今回は新入生2名(太田富士雄さん・井口三喜子さん)を含む12名での授業となりました。菅田校長から第2回目を迎えての挨拶と、将来的に関西民放クラブ「騒の会」と交流する構想についてお話がありました。



菅田校長、挨拶



自画自賛コーナー

引き続き、提出作品が配られ優秀作品4句及び最優秀作品1句の投票がおこなわれました。その後自画自賛コーナーに移り、各人が自作の川柳について熱く語り、白熱した時間帯となりました。

結果発表を前に、菅田校長より郷土が生んだ女流川柳作家・時実新子の人と作品の紹介があり、その作風に一同は圧倒され感銘を受けました。そして川柳の奥深さを知らされたのでした。人気投票の結果、最優秀作品には初参加の井口三喜子さんの句が選ばれ、校長より賞が送られました。

「生きてるを寝息うかがう老いふたり」



最優秀作品は井口三喜子さん



放課後のカラオケ教室

その他、優秀作品及び参加作品(不在者投稿句含む)は別添の通りです。

辻川補佐より、次回は平成28年2月1日(月)夕刻に開催、締め切りは1月20日にするとの説明があり、中締めとなりました。

その後は放課後なのか補習授業なのか、教室は「カラオケスタジオ」と化し、各人の持ち歌が披露され、夜もふけて行きました。

当日参加者

妹尾・松田・久米田・若槻・井上・伊藤・横田／新入生～太田・井口／菅田・辻川・吉原(順不同)

<報告 吉原>

